



講演会

市民活動の事例と今後のあり方
～環境再生保全機構の業務を通じて～

独立行政法人 環境再生保全機構理事長

福井 光彦 氏





「市民活動の事例と今後のあり方

～環境再生保全機構の業務を通じて～

I 環境再生保全機構について

- 沿革
- 公害健康被害補償業務について
- 公害健康被害予防業務について
- 石綿健康被害救済業務について

II 地球環境基金業務について

- 地球環境基金設立の背景、しくみ、これまでの実績
- 過去の助成活動事例
- 基金の今後のあり方
- 最後に





福井 光彦 氏 プロフィール

1974年、一橋大学経済学部卒業。

同年、安田火災海上保険株式会社（現 株式会社損保ジャパン）に入社。新商品開発部門などを担当した後、1992年にブラジルのリオデジャネイロで地球サミットが開催されたことを契機に、同社で新たに地球環境室が設置され、初代課長として環境問題に取り組む。

株式会社損保ジャパン常務執行役員を経て、2009年3月に公益財団法人損保ジャパン環境財団専務理事に就任。環境保全活動への資金助成、人材育成、セミナーの開催など、主として環境NGO/NPOの支援に積極的に取り組んできた。

2012年4月に環境再生保全機構理事長に就任。同機構が実施する地球環境基金の運営、ぜん息など大気汚染や水質汚濁による健康被害者への補償・予防事業、石綿による健康被害者の救済など環境分野の政策実施機関である同機構業務の運営に尽力している。

